



西牧野小だより

10月
7号

枚方市立西牧野小学校通信

TEL 050-7102-9116

FAX 072-851-0035

令和7年10月1日

校長 青木 智充

行事を通して
みんなで成長しよう！！



朝夕はめっきりと涼しくなり、日中の厳しかった残暑も和らいでまいりました。校庭の木々も色づき始め、いよいよ秋本番が近づいていることを感じます。

さて、本日より登校班なしでの登校が始まりました。子どもたちが安全に、そして主体的に登校できるよう、ご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

「子どもを真ん中に」～学校・地域・保護者の関係をともに創り上げるつながり～

本校では、子どもたちを中心とした学校・地域・保護者の関係をともに創り上げてまいりたいと考えています。その具体的な活動として、先日実施した5年生のプレゼン大会など、子どもたちが日頃の学びや成長を保護者・地域の方々に見ていただき、学校・保護者・地域の皆様がそれぞれの立場で、子どもたちにとって最善となるよう前向きに考え、行動できる機会を、今後とも積極的に設け、深化させていきたいと考えております。

PTA解散から今回の登校班廃止に至るまで、「言葉の難しさ」を改めて痛感させられました。だからこそ、学校は今後、ポジティブな言葉が溢れる場でありたいと強く願っています。

「いいところ探し」で幸せな10月に

先日9月20日の菅生さんの講演会でもありましたように、今月は行事も多いので子どもも大人も「今日よかったことを3つ」や「人のよいところ3つ」など、他者の良い点を見つける習慣を大切にしたいです。他者の喜びを自分の幸せに繋げ、周りの人を明るくできるような、前向きな活動を学校全体で進めてまいります。

学びの姿勢をモデルとして

また、その講演会の中で「子どもに勉強して欲しければ親も勉強を」というご指摘もありました。これは私たち教師にも当てはまることです。子どもたちに学習姿勢のモデルを示すため、教師も保護者の方々も、常に自己研鑽に励む姿を子どもたちに見せていきましょう。

暴言や暴力といった問題行動は減りつつありますが、「自分はそんなつもりはなかった」としても、周りを不快にさせてしまう言葉を使う場面はまだ見受けられます。だからこそ、私たち大人がまず前向きな言葉を使う見本となり、温かい言葉が飛び交う学校・家庭・地域を目指してまいりましょう。

今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。